

さくらのレンタルサーバ CRON設定マニュアル

「リーフワークスのパッケージ製品」を設置する際の、
「さくらのレンタルサーバ」での
「**CRON設定**」
について説明したマニュアルです。

目次

サーバコントロールパネル	3
新規項目の追加への遷移	4
CRON設定[例1]の場合	5
CRON設定[例2]の場合	6
CRON設定[例3]の場合	7
CRON設定について	8

サーバコントロールパネル

さくらインターネット
サーバコントロールパネル

| ホーム | 会員メニュー | マニュアル || ログアウト

お客さま情報

アカウント: 
初期ドメイン: 

ディスクの使用量(使用率)


サーバ情報とパスワード

- サーバパスワードの変更
- サーバ情報の表示
- ログイン履歴

メールに関する設定

- メールアドレスの管理
- メールアドレス毎の設定
- メーリングリストの設定
- メール送信数グラフ

アプリケーションの設定

- データベースの設定
- アクセスログの設定
- Perlのバージョン選択
- PHPのバージョン選択
- PHP設定の編集
- CRONの設定

運用に便利なツール

- さくらのブログ (ご利用上注意)
- ファイルマネージャー (旧バージョン)

◆ サーバコントロールパネル ◆

サーバコントロールパネルは、さまざまな設定の確認や変更を行うことができます。

重要なお知らせ

- [WordPressにおけるクロスサイトスクリプティングの脆弱性について](#)
- [CMSにおける不正アクセスの危険性および対策について](#)
- [メールアカウントのパスワード設定にご注意ください！](#)

サポートサイト トピックス

- 電子メールの設定
- ホームページの公開(FTP転送)
- 独自ドメインの設定
- サービスの基本仕様
- CGI・PHP・SSI について

[スタートアップガイド](#)

[サポート
オンラインマニュアル](#)

よくある質問

- [突然、メールの送信ができなくなりました](#)
- [独自ドメインの設定方法を教えてください。](#)
- [SMTP認証 \(SMTP-AUTH\)の設定をしたい](#)
- [独自ドメインを使ったメールアドレスの設定方法を教えてください。](#)
- [メールの受信ができなくなりました](#)

[よくある質問ページで調べる](#)

さくらのレンタルサーバの
「サーバコントロールパネル」 (TOP)
画面です。

新規項目の追加への遷移

さくらインターネット
サーバコントロールパネル

| ホーム | 会員メニュー | マニュアル || ログアウト

① **CRONの設定**

お客さま情報

アカウント
初期ドメイン

ディスクの使用量(使用率)

サーバ情報とパスワード

- サーバパスワードの変更
- サーバ情報の表示
- ログイン履歴

メールに関する設定

- メールアドレスの管理
- メールアドレス毎の設定
- メールリストの設定
- メール送信数グラフ

アプリケーションの設定

- データベースの設定
- アクセスログの設定
- Perlのバージョン選択
- PHPのバージョン選択
- PHP設定の編集
- CRONの設定**

CRONの設定

CRON機能は【上級者向け】です。
CRONの設定を誤った場合、思わぬ負荷をサーバに与えることになります。
必要がなければ変更しないでください。

指定された日時にプログラムを実行するCRON機能の設定です。

[>> FreeBSD 日本語マニュアル\(crontab\)](#)

* CRON 設定一覧 *

実行コマンド	実行日時					コメント
	月	日	時	分	曜日	
						② >> 新規項目の追加

環境変数	環境変数の値	
	現在、登録されている項目はありません	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	追加

注意事項

- ① 「CRONの設定」
- ② 「新規項目の追加」
を選択してください。

CRON設定[例1]

「* * * * * php /システム設置パス/cron.php 実行パスワード send」と表記されている場合

* CRON スケジュール設定 *

① 実行コマンド

コマンドの標準出力を postmaster へ送りたいくない場合、コマンドの後に `> /dev/null` を加えてください。

② 実行日時

月	*	(1) 毎時(1時,2時,3時...)実行したい場合 * を指定してください。
日	*	(2) 指定した時間おきに実行したい場合 */5 といったように、アスタリスクと数字を、スラッシュ区切りで指定してください。この例の場合は、時のところに記述すると5時間毎に実行されることを意味します。
時	*	(3) 指定した時間に実行したい場合 そのまま数字を記入してください。カンマ区切りで複数の時間を指定することもできます。
分	*/2	
曜日	<input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土	

コメント

③

① 「実行コマンド」に

`/usr/local/bin/php` システム設置パス `/cron.php` 実行パスワード `send`
半角スペース 半角スペース 半角スペース

と入力してください。

※システム設置パスは、"/home/アカウント名/www"となります。

② 「月」「日」「時」の実行日時項目に「*」、
「分」に「*/2」を入力してください。

※さくらのレンタルサーバでは毎分（「*」）ので実行が不可のため、
2分毎（「*/2」）で設定します。

③ 「送信」を選択してください。

④ CRON設定が完了しました。

* CRON 設定一覧 *

実行コマンド	実行日時					コメント
	月	日	時	分	曜日	
<code>php /システム設置パス/cron.php 実行パスワード send</code>	毎月	毎日	毎時	2分毎		

>> 新規項目の追加

④

CRON設定[例3]

「 * * * * * php /システム設置パス/cron.php 実行パスワード daemon」と表記されている場合

* CRON スケジュール設定 *

① 実行コマンド	<input type="text" value="php /システム設置パス/cron.php 実行パスワード daemon"/>						
② 実行日時	月	*	(1) 毎時(1時,2時,3時...)実行したい場合 *を指定してください。				
	日	*	(2) 指定した時間おきに実行したい場合 */5といったように、アスタリスクと数字を、スラッシュ区切りで指定してください。この例の場合は、時のところに記述すると5時間毎に実行されることを意味します。				
	時	*	(3) 指定した時間に実行したい場合 そのまま数字を記入してください。カンマ区切りで複数の時間を指定することもできます。				
	分	*/2					
	曜日	<input type="checkbox"/> 日	<input type="checkbox"/> 月	<input type="checkbox"/> 火	<input type="checkbox"/> 水	<input type="checkbox"/> 木	<input type="checkbox"/> 金
コメント	<input type="text"/>						
		③ <input type="button" value="送信"/> <input type="button" value="削除"/>					

① 「実行コマンド」に

「/usr/local/bin/php」_システム設置パス/cron.php_実行パスワード_daemon」
半角スペース 半角スペース 半角スペース

と入力してください。

② 「月」「日」「時」の実行日時項目に「*」、
「分」に「*/2」を入力してください。

※さくらのレンタルサーバでは毎分（「*」）ので実行が不可のため、
2分毎（「*/2」）で設定します。

③ 「送信」を選択してください。

④ CRON設定が完了しました。

* CRON 設定一覧 *

実行コマンド	実行日時					コメント
	月	日	時	分	曜日	
daemon	毎月	毎日	毎時	2分毎		

>> 新規項目の追加

CRON設定「*****」表記について

【読み方】

「*****」は左から「分」「時」「日」「月」「曜日」で、指定した時間にプログラムを実行します。

※「曜日」の表記は、「0=日、1=月、2=火、3=水、4=木、5=金、6=土、7=日」となります。

【設定可能な数値と指定方法】

設定可能な数値	数値
分	0-59
時	0-23
日	1-31
月	1-12
曜日	0-7

指定方法	設定例	説明
リスト	0,10,20,30	分フィールドで指定した場合は0,10,20,30分に行われます。
範囲	1-5	月フィールドで指定した場合は、1,2,3,4,5月に処理を実行します。
共存	1,6,9-11	時間フィールドで指定した場合は、1時、6時、9時、10時、11時に処理を実行します。
間隔	*/10	分フィールドで指定した場合は、10分間隔で処理を実行します。 「*/」の後ろに指定した値の間隔で処理を実行します。

【設定例】

例1) 毎時10分に行われます

⇒ 「10*****」

例2) 毎日AM4:05に行われます

⇒ 「054****」

例3) 10分毎に行われます

⇒ 「*/10*****」

例4) 3時間毎に行われます

⇒ 「*0-23/3****」

例5) 毎日AM4:30とAM9:30に行われます

⇒ 「304,9****」

例6) 毎月10日のAM3:15 4:15 5:15 6:15に行われます

⇒ 「153-610**」